

【特別講演1】 第5席**「経絡についての一考察」**

神奈川 山本 徳子

「経絡」というものについては、古医書に記されていて、よく知られている。しかし、誰も見た人はいない。

歴史上における治療家にも、経絡を重視するものや、これを無視する流派もある。そして、資料面からではあるが、両者ともに、それぞれその治療率の高さを唱えている。

では、「経絡」とは、どのようなものなのか。また、どのように捕えたらよろしいのか。

そこで、「経絡」というものの実体に迫るための一つの端緒として、まず、資料の再検討・比較から始めることにする。材料としては、主として中国の古医書を用いることにした。